

水俣病患者家 族に毛布贈る

細川博士の未亡人

愛媛県大洲市浮舟の元チツソ水俣工場付属病院長、故細川一博士の光子未亡人から、このほど水俣

市に「水俣病患者家族に毛布でも買って、見舞ってほしい」と二十万円を送ってきた。細川博士は付属病院長として水俣病の原因追究をした。

市は十八日、出水市、芦北郡も含めた水俣病患者家庭九十七世帯に毛布一枚ずつを贈るよう手続きを取り、年内に届けることにした。